

月刊DVD 速報・税務セミナー2026 4月号

4月号のテーマ

貸家が空室の場合における貸家建付地と小規模宅地等(貸付事業用宅地等)の取扱いについて

<今月の税情報> 給付付き税額控除のあらまし (20頁)

貸家が空室の場合における貸家建付地と小規模宅地等(貸付事業用宅地等)の取扱いについて

- [1] 貸家建付地の評価における一時的な空室の取扱い (1~10頁)
 - 1 貸家建付地の評価の考え方
 - 2 貸家建付地の評価
 - 3 「課税時期において一時的に空室となっていたにすぎないと認められるもの」について
 - 4 平成27年11月11日 裁決における判断(棄却)
 - 5 東京地裁判決(令和8年1月15日)のあらまし

- [2] 小規模宅地等(貸付事業用宅地等)の特例における一時的な空室の取扱い (11~17頁)
 - 1 小規模宅地等の減額特例のあらまし
 - 2 貸付事業用宅地等の範囲
 - 3 貸付事業用宅地等の判定(原則)
 - 4 上記3の緩和措置
 - 5 共同住宅の一部が空室となっていた場合
 - 6 貸家建付地の評価と貸付事業用宅地等の減額特例における空室期間判定の比較

- [3] 共同住宅の一部が一時的に空室となっていた場合の実務上の対応 (18~19頁)
 - 1 貸家建付地の評価
 - 2 貸付事業用宅地等の減額特例

司会：特定行政書士 押切智江
講師：税理士 中島孝一

収録：令和8年3月9日

実務に役立つ
「ワンポイント動画」
はこちら

税務ROOM



<https://sokuho-zeimu.jp/>